

自分ができることをしながら、お互いに感謝しあって大家族で生活

〜六ノ里の自然の中で地域の人達と関わりながら生活を楽しんでいます〜

郡上市男女共同参画プランでは、毎月22日の「夫婦の日」にちなんで「仲良うせんかなデイ」としています。今回は、白鳥町六ノ里の自然の中で、地域の人達と関わりながら生活を楽しまれている嶋田さんご家族にインタビューしました。みなさんも郡上市の男女共同参画プランのめざす姿「女（ひと）と男（ひと）がともにいきいきと暮らせる社会」のあり方について考えてみましょう。



薫さん(左上) 美代子さん(右上)
幸洋さん(左下) 美姫さん(右下)

《家族構成》

- 薫さん・美代子さんご夫婦
- 息子さんの幸洋さん・美姫さんご夫婦と3ヵ月、2歳のお孫さん
- 薫さんのご両親とお姉さんの9人家族
- ◇ 嶋田薫さん（介護、農業）
- ◇ 嶋田美代子さん（介護、子育てのお手伝い）
- ◇ 嶋田幸洋さん（森林組合勤務、猟師）
- ◇ 嶋田美姫さん（子育て中）

今回インタビューした嶋田さんご家族は、薫さんが4年前に六ノ里に購入されたご自宅に、幸洋さん、美姫さんとお子さんが2年前に移住されました。そして、今年の4月に薫さん、美代子さん、薫さんのご両親とお姉さんが移住され、現在9人家族です。

● 嶋田さんご家族は愛知県から移住されたとのことですが、郡上の暮らしはいかがですか？

美姫さん 六ノ里はみんなでお酒を飲むような親睦会もたくさんあっていいですね。地域の人達の交流がありとても良いと感じています。

幸洋さん ここは高速道路も近いし、スーパーもあるし、全然不便じゃないですね。六ノ里は人柄も良い人ばかりで本当に良いところだと思います。

美代子さん 子どもたちが先に郡上市に移り住んで、「六ノ里は本当に良いとこだよ」と言っていたので、私たちもこの春の4月に引っ越してきました。

郡上の人はみんな親切。どこへ行っても親切ですね。

薫さん 朝起きると、朝もやがかかっている自然の景色が見えたり、本当に良いところですね。僕がここに来たのは、僕の両親と姉を自然の中で生活させてあげたいと思ったからです。まさかみんながこの山の中に揃って生活することになるとは思わ

なかったですね。

● 9人の大家族ですが、みんなが仲良く、心地よく過ごせるよう心掛けていることはありますか？

美代子さん ストレスはそれなりにあるので結構言ってるかな。(笑)

幸洋さん (美代子さんの言葉に対して) えっ、言っていないと思うよ。性格上、みんな溜め込むタイプではないと思うよ。それに、自分が疲れていたら誰かが動いてくれるので助かっています。

薫さん 役割が特に決まっているわけではないので、やってないことがあれば誰かがやって補い合う感じですね。風呂掃除もやってなければします。

美姫さん 男性陣が結構動いてくれます。ご飯も炊いてくれます。

● 最後にお互いに尊敬しているところを教えてください

美姫さん 夫は子どものためにいろいろしてくれます。子どもが行きたいところに連れて行ってくれたりします。みんな思い出も作れるので嬉しいです。幸洋さん 今、僕たちは両親に支えてもらっている部分が多い

ので、両親に感謝しています。実際にやってみたら林業も農業も猟師も難しいし、妻も子育てで手一杯だけど、頑張っています。

薫さん 僕は僕らで、若夫婦のおかげで、孫もいて楽しい思いをしています。妻も私の両親や姉の面倒をよく見てくれて本当に感謝しています。

美代子さん (薫さんの言葉に対して) そんなことないですよ。私に負担をかけないようにと夫が気遣ってくれます。でも、私も夫だけが大変な思いをするのは嫌なので一緒にお世話をしています。また、息子も、私がこちらに来て大変じゃないかと気遣ってくれます。そして、美姫ちゃんも気を遣っているだろうけど、本当に快く色々してくれて、とても感謝しています。夫の両親も、孫と暮らすようになってから本当に元気になったんですよ。

《取材を終えて》笑いが絶えず温かい雰囲気溢れる取材となりました。会話の中に「○○のおかげで」という感謝の言葉が何度も出てきて、お互いに「ありがとう」という思いで生活されていることが伝わってくる素敵な家族でした。

市民の手づくり企画

第8回「ともいきフェア」を11月26日(日)に開催します!

男女共同参画の意識向上を目的として平成22年度から毎年開催している「ともいきフェア」。今年度で8回目となります。今年度は「大男子会」を掲げ、普段はなかなか交流できないお父さんの思い、考えを話しながら、お父さんお母さんの家事や子育ての参考にもらえるような場を計画しています。ぜひ、ご家族揃ってお越しください。



日時 11月26日(日) 午後1時30分～(受付:午後1時～)
場所 大和生涯学習センター(大和町剣1)
参加費 無料 ※託児サービスあります



うちの「おとう飯^{はん}」大募集!



わが家のおとう飯^{はん}はなんですか?

料理が得意なお父さんのつくる立派な「おとう飯」もあれば、多少見た目が悪いけれど美味しい「おとう飯」、とにかく手間をかけず簡単で早い「おとう飯」など、家庭によって「おとう飯」はいろいろでしょう。今回は、そんな「おとう飯」を募集します。

“自慢”なんて言うちょっと気後れしてしまいそうですが、家族のために作ってくれるお父さんのご飯ならなんでも自慢になります。家族のために作ってくれるということが自慢なのですから!

応募内容

- 応募者は、お父さんご自身でも、家族でも問いません。
- 「おとう飯」は、家族のために作ったものならどんなご飯でもOKです。
- 市内に在住、在勤、在学の人ならどなたでも応募できます。
- 応募は1人3作品までとします。
- 封書、メール、持参で下記の事項を記入して、「おとう飯」の写真を添えてご応募ください。

《記入事項》

- ① 氏名(発表の際にペンネームが良い方は、氏名とともにペンネームもご記入ください)
 - ② 住所、③ 電話番号、④ 料理のPR(簡単な料理の紹介など)
- 応募いただいた作品は、ともいきフェア会場に展示いたします。

《応募、お問い合わせ先》

〒501-4297 郡上市八幡町島谷228

郡上市役所 市長公室 企画課内「おとう飯」募集係まで

電話: 0575-67-1831(直通) メールアドレス: kikaku@city.gujo.gifu.jp

《応募期限》11月10日(金)まで ※当日消印有効

